

がん治療における 放射線治療

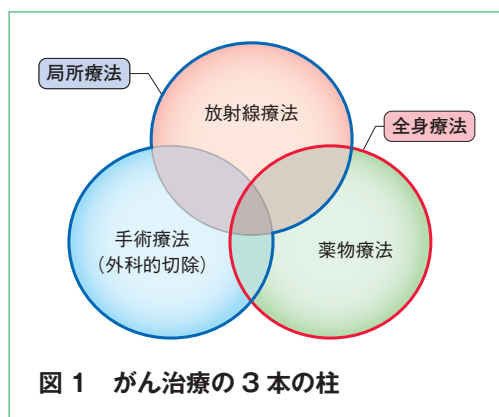
Main Point

- がんの治療には、手術や放射線治療のような局所療法と薬物療法のような全身的治療があり、病気が進行するほど、全身療法が重要になってくる。
- 放射線治療は世界のがん患者の半数以上に利用されているが、日本での利用率はいまだに3割程度である。
- 人口の高齢化に従い、手術と比較して負担が少ない放射線治療の役割が増してきている。

1 はじめに

がん治療の3本の柱は、手術、放射線療法、薬物療法である（図1）。治療には、手術や放射線治療のような局所療法と、薬物療法、免疫療法のような全身的治療がある。病気が進行するほど、全身療法が重要になってくる（図2）。

- 多くの場合、単一療法で治療するのではなく、

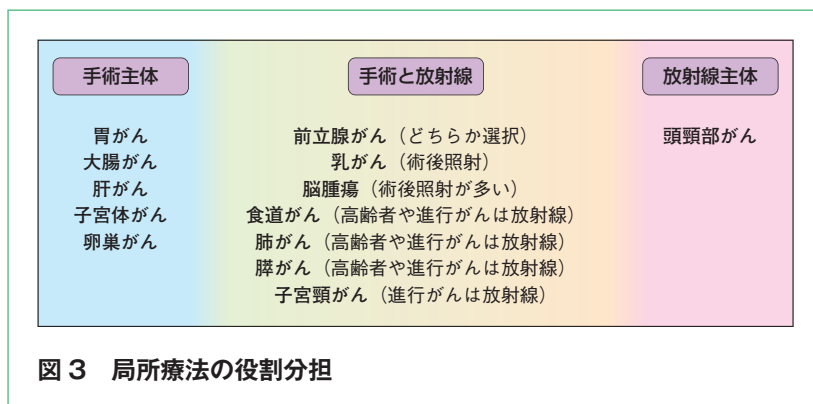
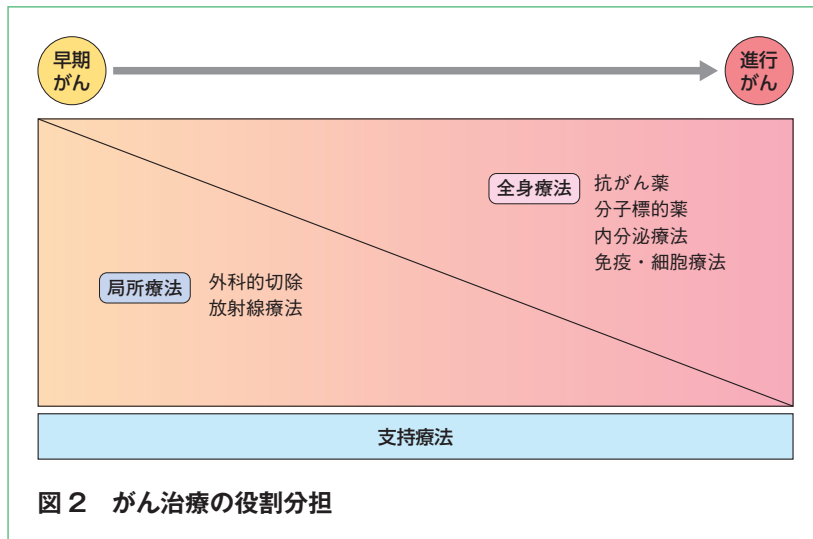


さまざまな治療法を組み合わせる集学的治療が行われる。

- 胃がんや肝がんが多い時代には、がんは切除するのが一番、手術をしないとがんは治らないとすら考えられていた。しかし、白血病や悪性リンパ腫のような血液のがん（正確には肉腫）では全身薬物療法が治療の基本であり、がん治療＝手術という図式は間違いである。
- 放射線治療は同じ局所療法である手術と比較して、機能や形態の温存に優れ、体への負担が少ないという特徴がある。局所療法の役割分担は図3のとおりで、頭頸部がんのような機能と形態の温存が重要ながんは放射線療法が第一選択となることが多い。

2 わが国の放射線治療

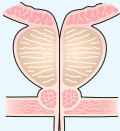
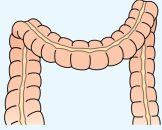
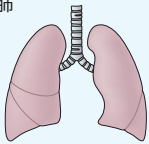
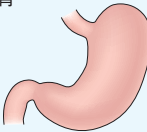
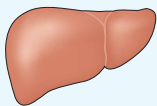
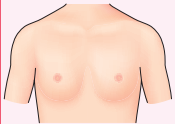
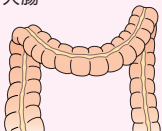
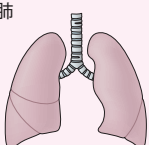
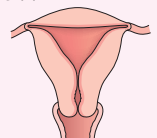
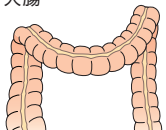
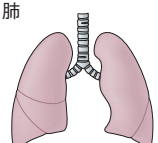
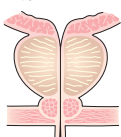
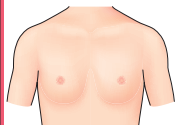
- 放射線治療は世界のがん患者の半数以上に利用されている¹⁾が、日本での利用率はいまだに3割程度である²⁾。



- 日本で放射線治療が遅れた原因としては以下が挙げられる。
 - ・ 外科偏重の医療：過去には胃がんなど、手術に適したがんが多かった。切れば治るという思い込みである。
 - ・ 放射線アレルギー：放射線は身体に悪い、原子爆弾のように被ばくするのではないかという誤解と恐怖である。
 - ・ 専門家の不足：放射線腫瘍医、医学物理士、治療専門診療放射線技師、専門看護師がま

だ不足している。

- 放射線治療は進歩しており、放射線治療で治るがんは以前より増えている。
- 現在では、日本人に多いがんが変化³⁾、放射線治療の役割が増している（図4）。
- たとえば、前立腺がんは手術と放射線治療の効果は同じであるが、高齢者に多いがんであることから手術の対象にならないことが多い。乳がんでは手術と術後照射、薬物療法を組み合わせる集学的治療が基本である。

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
男性	前立腺 	大腸 	肺 	胃 	肝臓 
女性	乳房 	大腸 	肺 	胃 	子宮 
男女計	大腸 	肺 	前立腺 	胃 	乳房 

 は放射線治療を行うことが多いがん。

図 4 日本人のがんの罹患数上位 5 位 (2021 年)

(国立がん研究センターがん情報サービス：最新がん統計をもとに作成。 https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html?utm_source=chatgpt.com より 2025 年 12 月 15 日検索)

- 今後は高齢の患者の増加とあいまって負担の少ない放射線治療を第一選択とするがん医療が増えていくと予想される。
- 放射線治療を受ける患者にかかわる看護師は、放射線治療に対する知識不足や誤解に基づく患者の不安を取り除くため、まず看護師自身が正しい知識を身につける必要がある。

引用・参考文献

- 1) Delaney GP, et al : Evidence-based Estimates of the Demand for Radiotherapy. Clin Oncol 27 (2) : 70-76, 2015.
- 2) Katano A et al : National Survey of Radiotherapy Utilization Trends from 2015 to 2019, Based on the National Database of Health Insurance Claims and Specific Health Checkups of Japan. JMA 6 (3) : 342-345, 2023.
- 3) 国立がん研究センターがん情報サービス：最新がん統計. https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html?utm_source=chatgpt.com より 2025 年 12 月 15 日検索